

公 表 日

平成30年 7月 9日

随意契約結果及び契約の内容

工事の名称	平成30年度赤谷川流域緊急対策（1号）工事
工事概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成30年 7月 9日
契約業者名	森部建設（株）
契約業者の住所	福岡県朝倉市長湊618
契約金額	34,268,400円（税込み）
予定価格	34,279,200円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
工事場所	福岡県朝倉市杷木松末地先外
工種区分	一般土木工事
工事期間（自）	平成30年 7月10日
工事期間（至）	平成30年 7月31日
備考	入札情報サービス（PPI） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Koji/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び工事名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 工 事 名 : 平成30年度赤谷川流域緊急対策(1号)工事

2. 履 行 場 所 : 福岡県朝倉市杷木松末地先外

3. 随意契約の相手方 : 名称 森部建設(株)
住所 福岡県朝倉市長湊618
電話 0946-52-2141

4. 随意契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令102条の4第3号

5. 当該工事の目的及び随意契約に付する理由

1) 当該工事の目的・内容

本工事は、赤谷川流域において平成30年7月6日発生洪水により土砂が流路内等に再堆積したため、緊急的に基本協定書に基づく応急対策工事を行うものである。

2) 随意契約に付する理由

本工事は、被災箇所の早期復旧を目的としており、周辺状況等踏まえれば、緊急の必要により通常の競争に付することができないため、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第3号により、契約を締結するものである。

契約の相手方となる森部建設(株)は、直轄管理区間内において発生した災害等の応急対策に関し、これに必要な組織及び建設機械並びに資材、労力等の確保及びその動員の方法を定め、もって、災害等の拡大防止と被災施設の早期復旧に期することを目的とし、筑後川河川事務所と「災害時等緊急対策工事及び洪水時等河川巡視に関する基本協定」を締結している。

以上のことから、森部建設(株)は、履行にあたっての知識、経験、技術力を十分に有しているものと判断できることから本件を円滑に遂行するためには森部建設(株)が唯一の契約相手と判断するものである。

(随意契約理由書作成者)

平成30年 7月 9日

筑後川河川事務所 工務第一課長